

(報告事項)

1. 2021年度事業計画の件

2021年度事業計画書

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

□はじめに

神戸経済同友会は、平成 30 年度(2018 年度)に「HYOGO+～学びと交流を通じ、語ろう、作ろう、兵庫の新たな活力を～」のスローガンを掲げ、日本経済並びに兵庫・神戸の再生・発展に向けて決意を新たにして活動を行ってきた。今年度もこのスローガンの下、兵庫・神戸に人が集い、魅力あふれる街にしていく基本方針を継承する。

昨年来のコロナショックは我々が予見不能な時代に生きていることを再認識させた。感染症の拡大は市民生活や経済活動を大きく棄損しただけでなく、我々が直面する様々な社会課題を改めて浮き彫りにした。また、世界的には気候変動と自然災害の大規模化が鮮明となり、脱炭素の動きが一挙に加速する一方で、「対立」、「分断」、「孤立化」の動きがさらに深まった。さらにわが国では、人口減、少子高齢化の流れが継続している。コロナショックと同時進行するこれらの事象は、まさに我々人間が築いてきた社会の持続可能性に疑問符を突き付けている。

今年度はコロナ禍を乗り越え、未来への希望を開く「反転攻勢元年」と位置付けられる。我々は新しい均衡点への進路を模索しつつ、経済活動の復興と地域活性化に向け再始動しなければならない。

□2021 年度活動方針

「HYOGO+のスローガンの下、ALL HYOGO で未来への扉を開く」
～SDGsを活かした地域創生～

□活動方針の背景

神戸経済同友会では、これまでに兵庫・神戸が活力にあふれ、持続的な経済成長を実現すべく、様々な提言を重ねてきた。これらの問題意識や施策は、兵庫県・神戸市とも共有化し、様々な形で具体化され成果を挙げてきたが、兵庫・神戸もコロナ禍による打撃だけでなく、多くの社会課題が顕在化しており、「持続可能な地域社会」への変革を迫られている。とりわけ、脱東京の動きが一部に見られるとは言え、兵庫県は昨年で 10 年連続の人口減少、9 月には人口流出数が全国一となるなど、継続する縮小トレンドの反転は非常に厳しい情勢にある。この混沌とした状況下、地域創生への再始動には、目指すべきゴールすなわち「未来のかたち」の再点検と確度の高い羅針盤が必要である。ここに SDGs(持続可能な開発目標)の活用を図ることとしたい。兵庫・神戸に国内外から人が集い、若者が未来に希望を持てる魅力あふれる街にしていくためには、この世界標準のモノサシを用いて街づくりに取り組んで行かねばならないとの認識である。

また、関西では 2022 年には「ワールドマスターズゲームズ」、2025 年の「大阪・関西万博」といっ

たイベントが予定されているほか、来年4月には兵庫・神戸で経済同友会全国セミナーが開催予定であり、これらのイベントを地域活性化に結び付ける絶好のタイミングでもある。

以上を踏まえ、今年度の活動方針の中心テーマを「SDGsを活かした地方創生」に置く。SDGsは2015年に国連で採択され、「環境」、「社会」、「経済」の調和を図りながら、すべてのステークホルダーがそれぞれの役割を担い、誰一人取り残すことなく様々な社会課題の解決を目指す全世界的な取組である。また、経済面ではSDGsの掲げる開発目標は「需要」であり、地域企業に飛躍の機会を提供するものでもある。さらに、この取組に市民の参加を促し、活動や成果を世界に向けて発信することは、将来的に若者・子供たちの地元へのエンゲージメントの醸成やUJIターン、起業家、ツーリストなど国内外との連携を通じて、人口減の緩和、投資・消費の呼び込み、まちの賑わいの創出にもつながる。このように、地域の重要課題解決を目指したSDGsへの取り組みは、最終的に「自治体」、「市民」、「企業」の「三方よし」に資するものである。

□運営方針

1. 「学びと交流」

「学びと交流」の精神を継承し、会員個々が企業、業界の枠を超えお互いにリスペクトし未来を見据えながら、自由闊達に議論し、相互成長を実感できるような運営を行う。また、感染症拡大予防、大阪・関西万博、観光面の連携など、広域的な重要課題が増加していることから、他地域との交流を一層深めていく。

2. 同友会全国セミナーの開催準備

2022年4月の開催に向け、全国セミナー実行委員会を中心に総力を挙げて準備に取り組む。

3. 委員会の一部改編

地域部会と各委員会活動をさらに活発化し、参加して「楽しい」「ためになる」企画を充実させていく。各委員会においては、今年度の活動方針である「ALL HYOGO で未来への扉を開く～SDGsを活かした地域創生～」を意識した活動を展開する。

(1) 地域創生委員会(新設)

以下の活動を行うとともに、提言のフォローアップを行う。

- ・地方分権、地方創生に対する研究、答申
- ・地域観光の創生
- ・地域部会との連携
- ・スタートアップの研究

(2) 企業価値向上委員会

従来の活動に加え、ニューノーマルな社会に向けて企業のあり方の研究を行う。

4. ダイバーシティ

引き続き、女性会員を増強し、老若男女の経営者が気楽に親交を温める倶楽部運営を行う。また、外国人の入会についても検討・取組を始める。

□提言策定

1. 提言テーマ

本年度の提言テーマを「SDGsを活かした地域創生」とし、官民一体で希望にあふれ世界に輝く兵庫・神戸を目指すべく提案・支援活動を展開して行く。

2. 策定の基本方針

「ALL HYOGO & ALL KOBE のための兵庫・神戸を元気にする提言」を目指し、以下の基本方針で策定する。

(1) 混沌とした時代に希望あふれる未来の地域社会をイメージするために、SDGsのフレームワークを活用する。

(2) 重要課題への取組みが地域(自治体、市民、企業)にどのような成果を生むかの共通認識を形成する。

(3) 自治体、企業、市民の協働に落とし込める提言とする。

3. 策定アプローチ

「ありたい姿」(ビジョン)を描いたうえで、実現ストーリー(戦略)、実現までの各ステージでの課題解決の打ち手(施策)を考える「バックキャスト思考」による。

4. 提言骨子(例)

(1) 県や市が取り組むべき課題の選定と解決施策の提案

- ① 兵庫・神戸の「ありたい未来の姿」とは？
- ② 「ありたい姿」実現に向けて解決すべき重要課題は？
- ③ 課題解決委のための施策提案

(2) 県横断のSDGs推進機構の創設と情報発信

県内の自治体、企業、大学を取り纏め、県全体の取組みを先導するSDGs推進母体を作る。

5. 提言特別委員会の運営体制

代表幹事はチーフアドバイザーに就任、委員長、副委員長を別に置き、分科会を設ける。委員の問題意識や意見を中心に提言を構成し、委員とWGの役割を明確にした上で意思の疎通と一体感をもって委員会を運営する。

< 委員会・部会活動 >

各委員会は、これまでの活動で認識している研究・提言すべき課題のほか、今年度の活動方針に沿った課題も研究対象に加える。また、全委員会が一堂に会して1年間の活動報告を行う「2021年度 神戸経済同友会フォーラム」を開催(2022年2月下旬を予定)することで、情報の共有を図っていく。

< 各地経済同友会との会議・懇談会 >

- ① 第7回 西日本経済同友会代表者会議 (7月6日、福岡)
[西日本18地区経済同友会共催]
- ② 第118回 西日本経済同友会会員合同懇談会 (10月15日～16日、京都)
[西日本18地区経済同友会参加]
- ③ 第13回 日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット
[日本海に面した14地区経済同友会参加] (11月25日～26日、鳥取)

< 会員相互の懇談会 >

会員が相互に啓発し合い、気楽に親交を深めることを目的とし、委員会・部会の終了後にも懇談する場を設定するなど、機会を増やして活性化につなげる。

< その他 >

県下主要経済団体、他地域経済団体他との連携により、必要に応じ講演会、研究会などの事業を行う。また、関西広域連合等の活動状況を研究し、広域的な視野を持った事業を行なう。

2. 活動組織要綱

一般社団法人の理事会設置法人として「2021年度活動方針」に基づき、次の活動組織を編成し、会務の計画・運営ならびに調査研究活動の推進を図る。

< 会務の執行組織 >

- ① 理事会
一般社団法人定款に定められた会務の審議、決定にあたる。

② 常任幹事会

理事会に先立って主要事項を審議、協議し、参考意見として理事会に提出する。
原則、毎月第2金曜日に開催する。(8月は休会)

③ 幹事会

常任幹事会から諮問された事項について審議、協議し、参考意見として常任幹事会に提出する。原則、常任幹事会に合わせて、「常任幹事会および幹事会」として開催する。

< 調査研究組織及び活動 >

(常設委員会)

会員による自由な討議と調査研究を行い、各自の識見向上を図り、企業経営の指針を提供する。政策の実現及び地域活性化のため、関係者や他団体等との連携及び協力を行う。

① 総務委員会

(1) 同友会活動のタイムリーなテーマの選定

(2) 広域連携活動等の企画運営

- ・第7回西日本経済同友会代表者会議(福岡)
- ・第119回西日本経済同友会会員合同懇談会(京都)
- ・第13回日本海沿岸地域経済同友会サミット(鳥取)
- ・第60回関西財界セミナー(京都)
- ・その他政策実現のための他団体等との連携

(3) 活動の発信

(4) 会員増加活動の推進

(5) 同友会活動のあり方の検討

② 経済動向委員会

世界の経済情勢や産業構造変化を大きな視点から捉える機会、並びにそれらが日本/地域経済に与える影響に関する学びの場を提供する。

③ 企業価値向上委員会

当委員会は、まずコロナ禍により気付き、アフターコロナの社会の中で大切にしなければいけない価値とは何かを問い直し、次いでその価値を実現するために企業に必要とされる行動を考察する。

コロナ禍に沈んだ企業、上手く乗り切った企業、さらには飛躍した企業と様々であるが、それらの多様な経験から学び、備えることのできる事、変化対応力が要求される事、社会構造の変化に

関わる事といった視点から分析を行い、真の企業価値向上に向けて成果を発信していきたい。

④ まちづくり委員会

2年間の研究(講演の聴講と討論)の結果

(1) 志の醸成

神戸市民宣言の制定と唱和、神戸市歌の斉唱、神戸史のカリキュラムの実施

(2) 新産業の育成

第一次産業への来訪者の誘導

(3) 人財(材)育成

小・中・高一環教育の実現

幼児期における論語教育の実施

(4) 基金

これらの一連の目標を実施するための基金を作る

以上、4項の方向性を示し、答申をすると同時に、行政と一体となって具体的な行動を取る一年としたい。

⑤ グローバルマーケット委員会

(1) 講演会:コロナが変えた世界経済

2020年の世界を襲ったコロナ。2021年世界経済はどうなっているのか?コロナ前の2019年コロナ禍の2020年そして、今年の世界経済の動きをマクロ視点で理解する勉強会。

(2) 講演会:超金融緩和時代 USドルはどこへ向かうのか?

コロナで弱った経済を立て直すため、全世界規模で金融緩和が行われ、市場はマネーがあふれている。対中国との関係が微妙な中米ドルはどうなるのか?日本円と米ドルの関係は?金融の専門家を招いて気になる米ドル事情をチェック。

(3) 海外(国内)視察

コロナの状況次第となるが、海外視察が可能であれば、コロナ後の初の海外視察を行う。テーマは「コロナ後の世界を覗いてみる」。コロナ前と海外事情がどう変わったかを体験する視察。海外が実施できない場合は国内で代案を企画予定。

⑥ 環境インフラ整備委員会

コロナや環境対応など2020年の大きな状況変化を受けて2021年度環境インフラ整備委員会においては、

(1) レジリエント社会の構築に向けて

(2) 新型コロナウイルスのインフラ事業への影響と対応

(3) 2050年CO₂ネットゼロ社会の構築

という幅広く喫緊のテーマを企業の立場から見て研究、考察を行い新たな社会の構築に資

するものとする。

⑦ IT経営委員会

- (1) ニューノーマル時代をとらえた企業活動の変革と新たな価値の創造
- (2) DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進による中小企業の「経営力」向上
- (3) 上記(1)(2)をより具体的に理解するための事例・課題紹介および講演や視察

⑧ 地方創生委員会

コロナ禍で得た様々なキーワードと地域特性を活かした魅力ある地域づくりを目指し、過去の提言フォローアップや行政との連携も更に高め、アフターコロナ時代を切り拓く神戸・兵庫の新たな形を見出すため、以下の通り積極的な委員会運営を行う。

- ・地方分権、地域創生に関する調査研究
- ・スタートアップに関する調査研究
- ・地域観光の創生
- ・2019～2020年の提言フォローアップ
- ・地域部会との連携

⑨ 交流委員会

会員の交流会、および他団体、各地同友会との交流会・懇親会を通じ、意思の疎通と相互啓発を務める。女性会員がより活躍しやすい環境づくりを行う。

(1) 対外交交流会

- ・第118回 西日本経済同友会会員合同懇談会
(2021年10月15日～16日、京都)
- ・第13回 日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット
(2021年11月25日～26日、鳥取)等

(2) 会員内研修会・懇親会・交流会

- ・定時総会後の交流会(2021年5月21日)
 - ・新入会員懇親会(2021年8月頃を予定)
 - ・親睦ゴルフ会(2021年10月12日)
 - ・会員懇親会(2021年11月頃を予定) ※特別講演会終了後に開催
 - ・神戸経済同友会フォーラム・交流会(2022年2月頃を予定)
 - ・但馬、東播、西播、阪神間など各エリアの会員研修・懇親会 等
- ※新型コロナウイルスの影響で変更する可能性あり。

(個別テーマ委員会)

① 若者と創る明日の兵庫委員会

企業経営者による次世代人材育成を目的として、神戸経済同友会の会員有志(企業経営者:執行役員、取締役、社長、会長、顧問、相談役等)を高等学校(私立高校も含む)の授業や、教員研修、PTA対象の講演会等にゲスト講師として紹介する活動を推進し、加えて学校への周知活動についても幅広く展開する。尚、インターンシップ受入については当委員会では取り扱わない。

② スポーツ街おこし委員会

2020年までは、ラグビーワールドカップを中心に「座学よりも実体験！！」を合言葉に、楽しみながらスポーツを勉強し、討議し、情報交換し、観戦会なども企画した。新型コロナウイルスの影響で大規模なスポーツイベントの中止が相次いでいるため、現在当委員会の活動を休止しているが、再開後は、オリパラ東京大会、ワールドマスターゲームズ、神戸2021世界パラ陸上競技選手権大会等に焦点を当て活動していきたい。

(特別委員会)

2021年度 提言特別委員会

「HYOGO+のスローガンの下、ALL HYOGOで未来への扉を開く～SDGsを活かした地域創生～」をテーマに、提言のとりまとめを目指して委員会を設置する。

(地域部会)

地域での会員の交流を深め、地域経済の振興策などの検討を行う。

① 東播部会

- (1) 東播地域の経済情報を発信する。
- (2) 東播と神戸地域との交流事業を実施する。
- (3) 会員相互の交流、情報交換を図り、地域他団体とも交流する。
- (4) 会員増強による活性化を図る。

② 西播部会

- (1) 西播磨地域経済人としての資質向上
 - ・講演会の開催
 - ・神戸経済同友会本部役員との研修交流会開催
 - ・会員同士の情報交換の充実
- (2) 会員増強による活性化
- (3) 県民局との交流を深める。

(4) 隣接する岡山・鳥取県経済同友会等への交流事業参加

③ 阪神間部会

- (1) 講演会、行事、その他会合への積極的な参加を促すことにより、会員各自の見識向上を図る。
- (2) 部会員相互の親睦と情報交換の充実を図り、経営の改善、地域経済の振興に寄与する。
- (3) 県民局との交流方法について検討を始める。

④ 但馬部会

- (1) 但馬地域の発展に寄与すべく、部会会員同士で知見を持ちより、切磋琢磨しながら交流を深めていく。
- (2) 「兵庫県下全域での活動」を意識し、県下他地域との交流を促進する。
- (3) 大学・行政とのコミュニケーションを深める為の施策を検討・実施する。
- (4) 鳥取県経済同友会との交流

(中堅会員部会) ※55歳以下の会員対象

経営者としての資質向上を目指して、経営哲学をはじめとする経営に関する情報交換を進める。
また、部会メンバーを講師にすることにより相互の理解を深める場も設け、さらに部会交流会を開催して和やかな雰囲気の中での会員の人的ネットワークの拡大を図る。
・経営塾「ザ・ルーム」の開催

< 会報等の発行 >

- ① 年6回の会報「神戸経済同友」発行に加え、随時、当会の活動に係る配布等を送付する。
- ② ホームページに委員会ほか、当会活動と予定を随時更新して掲載する。

2021年度 役員名簿

(2021年5月21日予定)

※理事

代表幹事 (2名)

- ※ 富田 健司 川崎重工業(株) 顧問
- ※ 服部 博明 (株)みなと銀行 代表取締役会長

副代表幹事 (5名)

- ※ 中内 仁 (株)神戸ポートピアホテル 代表取締役社長
- ※ 岡田 兼明 大和産業(株) 代表取締役社長
- ※ 古塚 孝志 (株)ロック・フィールド 代表取締役社長
- ※ 永吉 一郎 (株)神戸デジタル・ラボ 代表取締役
- ※ 佐伯 里香 (株)ユーシステム 代表取締役

常務理事 (1名)

- ※ 富田 行保 (-社)神戸経済同友会 事務局長

会計幹事 (2名)

- 角南 忠昭 角南商事(株) 代表取締役社長
- 平野 裕一 (株)三井住友銀行 執行役員 神戸法人営業本部長

常任幹事 (35名)

- 赤澤 秀朗 神栄(株) 代表取締役社長
- 東 琢 大阪ガス(株) 理事 兵庫地区統括支配人
- 家次 恒 シスメックス(株) 代表取締役会長 兼 社長 CEO
- 池田 浩 三ツ星ベルト(株) 取締役常務執行役員 経営企画室長 兼 社長室長
- 井谷 憲次 TOA(株) 取締役会長
- 伊藤 紀美子 田嶋(株) 代表取締役社長
- 井上 登志男 (株)読売DC 代表取締役会長
- 宇尾 好博 (株)さわやか 代表取締役社長
- 大久保 安 (株)神戸製鋼所 専務執行役員
- 大西 和樹 キング醸造(株) 相談役
- 小野 裕美 (株)ドクターミール 代表取締役
- 小原 直人 播州建材(株) 代表取締役
- 川副 和宏 西日本電信電話(株) 兵庫支店長
- 神原 忠明 (株)さくらケーシーエス 代表取締役社長
- 木谷 謙介 (株)シマブンコーポレーション 代表取締役 社長執行役員
- 木東 徳幸 三輪運輸工業(株) 代表取締役社長
- 木滑 和生 住友ゴム工業(株) 代表取締役副社長
- 木下 和彦 阪神内燃機工業(株) 代表取締役社長
- 木下 学 (株)ホテルニューアワジ 代表取締役社長

桑畑純也	(株)ハネスト 代表取締役社長
坂井幸嗣	(株)アマデラスホールディングス 代表取締役
作田誠司	尼崎信用金庫 理事長
瀧川高章	兵庫トヨタ自動車(株) 代表取締役社長
武市寿一	(株)みなと銀行 代表取締役社長
多田真規子	西日本旅客鉄道(株) 執行役員 近畿統括本部 神戸支社長
田中裕子	(株)夢工房 代表取締役
辻勝	日工(株) 代表取締役社長
寺本督	(株)淡路屋 代表取締役社長
長江敬	日本銀行 神戸支店長
中尾優	特許業務法人 有古特許事務所 所長 (代表社員)
中西憲一	関西電力送配電(株) 理事 兵庫支社長
野澤俊也	(株)ノザワ 代表取締役社長
橋本覚	(株)神戸マツダ 代表取締役社長
米田篤史	(株)ジエム 代表取締役社長
和田剛直	和田興産(株) 取締役副社長

幹事 (130名)

(神戸地区 102名)

○印 顧問 □印 特別幹事

○ 岩田弘三	(株)ロック・フィールド 代表取締役会長
○ 植村武雄	(株)小泉ビジネスソリューション 取締役社長
○ 尾山基	(株)アシックス 代表取締役会長 C E O
○ 國井総一郎	(株)ノーリツ 代表取締役会長
○ 高土薫	(株)神戸新聞社 取締役会長
○ 塚本晃彦	(株)神戸製鋼所 顧問
○ 中尾一彦	神戸土地建物(株) 代表取締役社長
○ 成松郁廣	川崎重工業(株) 顧問
○ 花岡正浩	神鋼不動産(株) 取締役会長
○ 松田茂樹	(株)マニックス 会長
○ 矢崎和彦	(株)フェリシモ 代表取締役社長
○ 吉井満隆	バンドー化学(株) 代表取締役社長
□ 瀧川博司	兵庫トヨタ自動車(株) 取締役相談役
□ 塚本哲夫	六甲バター(株) 相談役
□ 道満雅彦	オリバーソース(株) 代表取締役社長
□ 藤尾益也	(株)神明ホールディングス 顧問
□ 水垣宏隆	エム・シーシー食品(株) 代表取締役社長
赤田民生	(株)MORESCO 代表取締役会長
浅川敦	川崎汽船(株) 関西支店 支店長
浅木幸三	アサキインターナショナル(株) 代表取締役社長
阿部泰久	兵庫ヤクルト販売(株) 代表取締役社長
安藤正哲	日本郵船(株) 関西支店長

井 植 敏 彰	塩屋土地(株) 代表取締役社長
石 井 英 行	東京海上日動火災保険(株) 神戸支店長
石 垣 聡	(株)ホテルオークラ神戸 代表取締役社長 総支配人
石 川 智 久	(株)日本総合研究所 調査部マクロ経済研究センター所長
石 丸 鐵 太 郎	神戸中央法律事務所 所長
石 光 輝 男	石光商事(株) 名誉会長
今 津 由 雄	今津建設(株) 取締役社長
今 若 俊 典	(株)三菱 UFJ 銀行 神戸支店長
井 元 憲 生	(株)バリュープランニング 代表取締役社長
上 門 一 裕	山陽電気鉄道(株) 代表取締役社長
内 沼 紀 友	(株)みずほ銀行 神戸営業部長
大 濱 敬 織	(株)神鋼環境ソリューション 代表取締役社長
岡 澄 彦	(株)岡工務店 取締役副社長
岡 崎 忠 彦	(株)ファミリア 代表取締役社長
音 花 昭 二	日本生命保険相互会社 神戸総合法人部 部長
小 宅 祥 広	(株)大丸松坂屋百貨店 執行役員 大丸神戸店長
鍛 冶 川 清 司	(株)共進ペーパー&パッケージ 代表取締役社長
加 藤 之 啓	(株)デンソーテン 代表取締役社長
金 澤 康 雄	日清鋼業(株) 代表取締役社長
嘉 納 健 二	白鶴酒造(株) 代表取締役社長
河 上 哲 也	(株)三井住友銀行 公共・金融法人部(神戸)部長
河 上 直 人	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 理事 神戸支店長
河 野 忠 友	カワノ(株) 代表取締役社長
木 田 聖 子	(株)チャイルドハート 代表取締役
木 下 勝 文	(株)三富商店 取締役社長
キラン S・セティ	(株)ジューピターインターナショナルコーポレーション 代表取締役社長
楠 山 康 司	(株)神戸製鋼所 総務部長 兼 大阪支社長
栗 田 陽 介	(株)三井住友銀行 総務部 副部長
小 池 義 博	三輪運輸工業(株) 取締役 総務部長・経理担当
齊 藤 隆 仁	三菱 UFJ 信託銀行(株) 神戸支店長
佐 藤 裕 喜	(株)商工組合中央金庫 神戸支店長
篠 崎 一 浩	篠崎倉庫(株) 代表取締役社長
清 水 泰 人	(株)シミズテック 代表取締役社長
鈴木美千子	神戸ロイヤルグルーミング学院 代表取締役学院長
須 藤 明 彦	(株)大森廻漕店 代表取締役社長
瀬戸口仁三郎	(株)築港 代表取締役社長
田 川 智	(学)高羽幼稚園 理事長
谷 口 享 子	(株)オフィスマーメイド 代表取締役
谷 村 誠	(社福)みかり会 理事長
種 橋 伯 子	サンナッツ食品(株) 専務取締役
筒 井 直 子	(株)電通西日本 神戸支社長
寺 山 満 春	アサヒホールディングス(株) 取締役会長

道満龍彦	オリバーソース(株) 取締役 企画室 室長
徳山大樹	楽天ヴィッセル神戸(株) 代表取締役社長
中尾信也	エデュテ(株) 代表取締役
中島洋人	東洋ナッツ食品(株) 代表取締役社長
中土忠	(株)ドンク 代表取締役 社長執行役員
中根義信	スミリンケアライフ(株) 顧問
中野友史	(株)アーバン・ヴィレッジ 代表取締役
中村恭祐	バンドー化学(株) 取締役 (監査等委員)
奈良山貴士	(株)ナRAYAMA 代表取締役
南部真知子	(株)神戸クーラー・コンチェルト 会長
西崎龍司	(株)三井住友銀行 専務執行役員
沼部美由紀	(株)クロシエホールディングス 代表取締役
野々村禎之	ウオクニ(株) 代表取締役会長
鮑悦初	(株)廣記商行 取締役会長
橋本玲子	(株)TD・K 代表取締役社長
服部一希	三井住友信託銀行(株) 神戸支店長
濱浩一	東光碍子(株) 取締役社長
日笠秀樹	日笠工業(株) 代表取締役社長
広瀬努	広瀬化学薬品(株) 取締役会長
廣田康人	(株)アシックス 代表取締役社長 COO
福井正一	フジッコ(株) 代表取締役社長
藤井生也	株式会社みなと銀行 専務執行役員
北條憲司	富士通Japan(株) 兵庫支社長
細川勝伸	川崎重工業(株) 執行役員 総務本部長
町垣和夫	トーカロ(株) 相談役
松下秀司	(株)阪急阪神百貨店 神戸阪急 執行役員 神戸阪急店長
松田幸治	(株)マニックス 代表取締役社長
松本由美子	(株)フェニックス商会 代表取締役
三木谷研一	楽天ヴィッセル神戸(株) 副会長
三宅宏和	六甲バター(株) 代表取締役会長
棟方成和	第一生命保険(株) 神戸総合支社長
村上豪英	(株)村上工務店 代表取締役社長
桃田武司	(株)ラジオ関西 代表取締役社長
森本真弥	森本倉庫(株) 代表取締役社長
山口信二	モロゾフ(株) 代表取締役社長
山本俊一	(有)山本ビル 代表取締役社長
山本裕計	アイクラフト(株) 代表取締役
山本吉大	(一財)大吉財団 理事長
渡辺真二	早駒運輸(株) 代表取締役社長

(東播地区 9名)

- 丸山 恵 右 丸山印刷(株) 代表取締役社長
- 岡田 紹 宏 (株)高階 代表取締役社長
- 岡田 義 則 (株)加古川製作所 代表取締役
- 木下 正 隆 木下運輸(株) 代表取締役社長
- 桑田 純 一 郎 但陽信用金庫 理事長
- 芝本 忠 雄 (株)SIC 代表取締役
- 仲上 常 幸 (株)不動産流通センター 代表取締役社長
- 長谷川 吉 弘 ハリマ化成(株) 代表取締役社長
- 福島 孝 一 (株)ソネック 代表取締役社長

(西播地区 12名)

- 長谷川 雄 三 ヤエガキ醗酵技研(株) 取締役会長
- 赤鹿 竜 夫 (株)赤鹿建設 代表取締役
- 浅井 昌 信 ヒガシマル醤油(株) 代表取締役会長
- 石黒 智 生 (株)三井住友銀行 姫路法人営業部長
- 大西 敦 (株)ヤカグループ 代表取締役社長
- 尾上 広 和 グローリー(株) 代表取締役会長
- 佐和 吉 敬 佐和鍍金工業(株) 代表取締役社長
- 園田 和 彦 兵庫信用金庫 理事長
- 中林 康 (株)広築 代表取締役社長
- 三宅 知行 姫路信用金庫 理事長
- 宮本 義 人 宮本産業(株) 代表取締役社長
- 桃井 一 光 桃井製網(株) 代表取締役社長

(阪神地区 5名)

- 高橋 和 也 極東開発工業(株) 代表取締役会長
- 藤嶋 純 子 (株)フジ・データ・システム 代表取締役
- 古野 幸 男 古野電気(株) 代表取締役社長
- 森本 直 樹 日本盛(株) 代表取締役会長
- 山村 幸 治 日本山村硝子(株) 代表取締役 社長執行役員

(但馬地区 2名)

- 中田 孝 一 中田工芸(株) 取締役会長
- 西村 肇 (株)西村屋 取締役会長

【2021年5月21日予定】

2021年度活動組織 (敬称略・順不同)

1.代表幹事	富田 健司 (川崎重工業) 服部 博明 (みなと銀行)	
2.副代表幹事	中内 仁 (神戸ポートピアホテル) 岡田 兼明 (大和産業) 古塚 孝志 (ロック・フィールド) 永吉 一郎 (神戸デジタル・ラボ) 佐伯 里香 (ユーシステム)	
3.常務理事	1名	
4.会計幹事	2名	
5.常任幹事	35名	
6.幹事	130名	
7.委員会		
(1)常設委員会	委員長	副委員長
①総務委員会	富田 健司 (川崎重工業)	服部 博明 (みなと銀行)
②企画委員会	富田 健司 (川崎重工業)	服部 博明 (みなと銀行)
③経済動向委員会 アドバイザー 古塚孝志 (ロック・フィールド)	音花 昭二 (日本生命保険)	瀧川 高章 (兵庫トヨタ自動車) 長江 敬 (日本銀行) 安藤 正哲 (日本郵船) 石井 英行 (東京海上日動火災保険) 小宅 祥広 (大丸松坂屋百貨店) 齊藤 隆仁 (三菱UFJ信託銀行)
④企業価値向上委員会 アドバイザー 佐伯里香 (ユーシステム)	坂井 幸嗣 (アマデラスホールディングス)	河野 忠友 (カワノ) 木田 聖子 (チャイルドハート) 有本 哲也 (デジアラホールディングス) 大井 大輔 (日本FBMコンサルティング) 中西健太郎 (TMI総合法律事務所)
⑤まちづくり委員会 アドバイザー 岡田兼明 (大和産業)	松田 茂樹 (マニックス)	中野 友史 (アーバン・ヴィレッジ) 南部真知子 (神戸クルーザー・コンチェルト) 渡辺 真二 (早駒運輸) 植村 一仁 (マック)
⑥グローバルマーケット委員会	中尾 信也 (エデュテ)	今若 俊典 (三菱UFJ銀行) 沼部美由紀 (クロシェホールディングス)

アドバイザー 古塚孝志 (ロック・フィールド)		山本 裕計 (アイクラフト) 井口 寛司 (神戸シティ法律事務所) 宮崎 一明 (アイキッズ)
⑦環境インフラ整備委員会 アドバイザー 中内 仁 (神戸ポートピアホテル)	東 琢 (大阪ガス)	多田真規子 (西日本旅客鉄道) 中西 憲一 (関西電力送配電) 片平 聡 (関西エアポート神戸) 西村 公秀 (神戸トヨペット)
⑧IT 経営委員会 アドバイザー 永吉一郎 (神戸デジタル・ラボ)	川副 和宏 (西日本電信電話)	三木谷研一 (楽天ヴィッセル神戸) 藤嶋 純子 (フジ・データ・システム) 長妻 大育 (ドコモ CS 関西) 本丸 勝也 (兵庫ベンダ工業)
⑨地方創生委員会 アドバイザー 永吉一郎 (神戸デジタル・ラボ)	木下 学 (ホテルニューアワジ)	桑畑 純也 (ベネスト) 谷口 享子 (オフィスマーメイド) 道満 龍彦 (オリバーソース) 森本 直樹 (日本盛) 石坪 浩一 (大伸)
⑩交流委員会 アドバイザー 中内 仁 (神戸ポートピアホテル)	和田 剛直 (和田興産)	米田 篤史 (ジェム) 松本由美子 (フェニックス商会) 近藤 弘人 (メットライフ生命保険) 安福武之助 (神戸酒心館) 渡邊 江美 (マキシン)
(2)個別テーマ委員会	委員長	副委員長
①若者と創る明日の兵庫委員会	岡田 兼明 (大和産業)	中内 仁 (神戸ポートピアホテル) 小野 裕美 (ドクターミール) 山本 吉大 (大吉財団)
②スポーツ街おこし委員会	永吉 一郎 (神戸デジタル・ラボ)	大谷 忍 (アシックス) 笠谷 泰宏 (笠谷工務店) 中島誠一郎 (インフラプラス) 米澤 愛 (アイ・エフ・ケイ)
(3)特別委員会	委員長	副委員長
2021年度提言特別委員会	佐伯 里香 (ユーシステム)	日笠 秀樹 (日笠工業) 安福武之助 (神戸酒心館)
2020年全国経済同友会 セミナー実行委員会	富田 健司 (川崎重工業)	中内 仁 (神戸ポートピアホテル) 古塚 孝志 (ロック・フィールド)

8.部会		
(1)地域部会	部会長	副部会長
①東播部会	福島 孝一 (ソネック)	芝本 忠雄 (SIC) 岡田 義則 (加古川製作所)
②西播部会	井上 登志 (読売DC)	小原 直人 (播州建材) 赤鹿 竜夫 (赤鹿建設)
③阪神間部会	古野 幸男 (古野電気)	藤嶋 純子 (フジ・データ・システム) 森本 直樹 (日本盛)
④但馬部会	西村 肇 (西村屋)	中田 孝一 (中田工芸) 倉橋 建 (但馬銀行)
(2)中堅会員部会	部会長	副部会長
経営塾「ザ・ルーム」	山本 吉大 (大吉財団)	和田 剛直 (和田興産) 岡田 紹宏 (高階) 松田 幸治 (マニックス) 松本由美子 (フェニックス商会)

2021年度 主要事業スケジュール												
事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定時総会		21(金)										
理事会(定例)	16(金)	14(金)	11(金)	9(金)	(休会)	10(金)	8(金)	12(金)	10(金)	14(金)	18(金)	11(金)
常任幹事会・幹事会	16(金)	14(金)	11(金)	9(金)	(休会)	10(金)	8(金)	12(金)	10(金)	14(金)	18(金)	11(金)
総務委員会	16(金)	14(金)	11(金)	9(金)	(休会)	10(金)	8(金)	12(金)	10(金)	14(金)	18(金)	11(金)
神戸経済同友会フォーラム											○	
関西財界セミナー											○	
全国経済同友会セミナー	8(木) オンライン											
西日本経済同友会代表者会議				6(火)福岡								
西日本経済同友会合同懇談会							15(金)京都					
全国経済同友会 代表幹事円卓会議								○				
日本海沿岸代表幹事サミット								25(木)鳥取				
全国事務局長会議												
特別会員懇談会				○								
新入会員懇談会					○							
特別講演会・会員懇談会		21(金)						○			○	
神戸青年会議所懇談会											○	
提言特別委員会	5(月)	10(月)	7(月)	5(月)	2(月)	6(月)	4(月)	1(月)	6(月)			
正副委員長・正副部長 全体会議	16(金)											
常設委員会												
個別テーマ委員会												
中堅会員部会(ザ・ルーム)												
地域部会(東播・西播・阪神間・但馬)												
親睦ゴルフ会							12(火)					

(報告事項)

2、2021年度 収支予算の件

2021年度 収支予算書
2021年4月1日から2022年3月31日まで

	A	B	C	
科 目	2021年度予算額(a)	2020年度予算額(b)	増減 (a)-(b)	備考
I 事業活動収支の部				
1 1. 事業活動収入				
2 ①入会金収入				
3 入会金収入	600,000	600,000	0	新規入会
4 交代入会金収入	300,000	300,000	0	交代入会
5 ②会費収入				
6 正会員会費収入	42,480,000	38,250,000	4,230,000	
7 準会員会費収入	360,000	440,000	△ 80,000	
8 賛助金収入	9,880,000	9,970,000	△ 90,000	
9 ③負担金収入				
10 負担金収入	10,200,000	10,200,000	0	
11 ④雑収入				
12 受取利息収入	3,000	3,000	0	
13 雑収入	0	0	0	
14 事業活動収入計	63,823,000	59,763,000	4,060,000	
15 2. 事業活動支出				
16 ①事業費支出				
17 給料手当支出	15,600,000	15,600,000	0	
18 福利厚生費支出	2,200,000	2,400,000	△ 200,000	
19 修繕費支出	300,000	480,000	△ 180,000	ホームページ・会員管理システム
20 印刷製本費支出	3,500,000	4,000,000	△ 500,000	会報・封筒
21 消耗品費支出	700,000	700,000	0	
22 旅費交通費支出	2,500,000	2,500,000	0	
23 租税公課支出	0	0	0	
24 通信運搬費支出	1,000,000	1,200,000	△ 200,000	郵送料・電話・インターネット
25 資料費支出	150,000	150,000	0	
26 会議費支出	6,500,000	6,000,000	500,000	
27 事務所費支出	1,200,000	1,200,000	0	
28 リース料支出	560,000	568,000	△ 8,000	
29 諸謝金支出	2,500,000	2,500,000	0	
30 減価償却支出	184,450	140,520	43,930	
31 負担金支出	10,000,000	10,000,000	0	
32 委託費支出	400,000	400,000	0	西播・東播委託分
33 雑費支出	10,000	10,000	0	
34 事業費支出計	(47,304,450)	(47,848,520)	(-544,070)	
35 ②管理費支出				
36 給料手当支出	2,800,000	2,800,000	0	
37 福利厚生費支出	260,000	260,000	0	
38 修繕費支出	561,000	561,000	0	PC保守・会員システム保守
39 印刷製本費支出	1,050,000	1,050,000	0	総会資料・要覧
40 消耗品費支出	300,000	300,000	0	
41 旅費交通費支出	150,000	150,000	0	
42 租税公課支出	50,000	50,000	0	
43 通信運搬費支出	300,000	300,000	0	
44 資料費支出	0	0	0	
45 会議費支出	8,500,000	4,000,000	4,500,000	総会・常任幹事会
46 事務所費支出	1,200,000	1,200,000	0	
47 リース料支出	140,000	142,000	△ 2,000	
48 諸謝金支出	400,000	400,000	0	総会講師
49 減価償却支出	184,451	140,520	43,931	システム償却
50 負担金支出	0	0	0	
51 委託費支出	0	0	0	
52 雑費支出	400,000	400,000	0	
53 管理費支出計	(16,295,451)	(11,753,520)	(4,541,931)	
54 ③予備費支出	100,000	100,000	0	
55 事業活動支出計	63,699,901	59,702,040	3,997,861	
56 事業活動収支差額	123,099	60,960	62,139	
57 II 投資活動収支の部				
58 積立預金取崩収入	0	0	0	
59 積立預金繰入支出	0	0	0	
60 投資活動収支差額	0	0	0	
61 当期収支差額	123,099	60,960	62,139	